

2028 年度修士課程一般入試 出題範囲・大項目、参考文献

専修	試験科目	出題範囲・大項目	参考文献
経営	経営領域	・企業形態とコーポレート・ガバナンス ・ステイクホルダー・マネジメントと経営目的 ・CSR と経営倫理 ・経営戦略の諸概念 ・競争戦略と事業システム ・協調戦略 ・アントレプレナーシップ ・イノベーション ・合併買収 ・組織構造と組織デザイン ・経営情報システム ・組織文化 ・リーダーシップ ・モチベーション ・性格、認知能力や個人特性 ・意思決定と認知バイアス ・集団行動やチームワーク ・異文化マネジメント ・文化距離・心的距離 ・国際化の発展段階（Uppsala モデル、ボーングローバル、リープフロッグモデル） ・海外子会社戦略（駐在員、子会社の進化） ・グローバル戦略（Bartlett & Ghoshal の類型論、Porter のダイヤモンド、イノベーション戦略） ・多国籍企業の組織と経営（本社－子会社関係、知識移転、グローバル統合 vs ローカル対応）	・藤田誠（2015）『経営学入門』中央経済社，第 7 章～第 11 章。 ・マイケル A. ヒット，R. デュエーン・アイルランド，ロバート E. ホスキソン 著，高木俊雄・星和樹監訳（2021）『戦略経営論競争力とグローバリゼーション』第 3 版，パンローリング。 ・スティーブン P.ロビンズ，高木晴夫翻訳．(2009)．組織行動のマネジメント：入門から実践へ．ダイヤモンド社。 ・清水洋（2022）『アントレプレナーシップ』有斐閣。 ・清水洋（2022）『イノベーション』有斐閣。 ・浅川和宏（2003）『グローバル経営入門』日本経済新聞社。

専修	試験科目	出題範囲・大項目	参考文献
会計	財務会計 領域	・財務会計の役割 ・資産会計 ・負債会計 ・資本会計 ・収益の認識と測定 ・費用の認識と測定 ・連結財務諸表の意義と作成 ・財務諸表監査の枠組み ・監査基準	（例えば、以下のような標準的なテキストのうち、上記の出題範囲に含まれる章.版は最新のもの） ・新井清光・川村義則『新版現代会計学』中央経済社。 ・伊藤邦雄『新・現代会計入門』日本経済新聞社。 ・桜井久勝『財務会計講義』中央経済社。 ・亀岡恵理子・福川裕徳・永見尊・鳥羽至英『財務諸表監査』国元書房。
	管理会計 領域	・管理会計の役割 ・財務諸表分析 ・投資プロジェクトの評価 ・戦略と管理会計 ・短期利益計画と CVP 分析・直接原価計算 ・予算管理（ABB を含む）と責任会計 ・キャッシュ・フロー・マネジメント ・原価計算と原価管理（ABC、ABM を含む） ・生産管理・在庫管理の管理会計 ・品質管理会計 ・事業部制と管理会計	（例えば、以下のような標準的なテキストのうち、上記の出題範囲に含まれる章.版は最新のもの） ・大塚宗春・辻正雄『管理会計の基礎』税務経理協会。 ・小林啓孝・伊藤嘉博・清水孝・長谷川恵一『スタンダード管理会計』，東洋経済新報社。 ・清水孝・長谷川恵一・奥村雅史『入門原価計算』，中央経済社。

専修	試験科目	出題範囲・大項目	参考文献
マーケティング	マーケティング領域	・マーケティングの概念と体系 ・マーケティング環境の分析 ・マーケティング戦略 ・マーケティング・コミュニケーション ・消費者行動 ・マーケティングの進化 ・サービス・マーケティング ・ソーシャル・マーケティング	・久保田進彦・澁谷覚・須永努『はじめてのマーケティング』有斐閣ストゥディア，最新版。 ・黒岩健一郎・水越康介『マーケティングをつかむ』有斐閣，最新版。 ・フィリップ・コトラー，ゲイリー・アームストロング，マーク・オリバー・オブレズニク『コトラーのマーケティング入門』丸善出版，最新版。 ・和田充夫・恩蔵直人・三浦俊彦『マーケティング戦略』有斐閣アルマ，最新版。 ・青木幸弘・新倉貴士・佐々木壮太郎・松下光司『消費者行動論 マーケティングとブランド構築への応用』有斐閣アルマ，最新版。 ・岸志津江・田中洋・嶋村和恵・丸岡吉人『現代広告論』有斐閣アルマ，第4版。
ファイナンス	ファイナンス領域	・金融の役割と特徴 ・コーポレートファイナンス ・貨幣と金融政策 ・証券市場と株価・金利 ・金融規制と金融危機 ・デリバティブ（役割と基本的仕組みなど）	・内田浩史（2016）『金融』有斐閣。 ・大村敬一（2016）『ファイナンス論』有斐閣。

専修	試験科目	出題範囲・大項目	参考文献
保険・リスクマネジメント	保険・リスクマネジメント領域	・リスクと保険（リスクの概念と種類） ・リスク・マネジメントとその隣接分野 ・リスク対応と ART ・リスクファイナンスと保険の限界 ・保険制度（保険会社の業務領域、再保険、販売チャネル、活用と弊害、保険類似制度） ・損害保険の保険料と経営指標（契約者準備金、損害率や事業費率など） ・生命保険の保険料と経営指標（生命表、責任準備金、逆ザヤ、契約者配当金など） ・保険契約（契約当事者、告知義務・通知義務、被保険利益、一部保険・超過保険・重複保険、代位など） ・社会保障制度と社会保険（民間保険と社会保険、高齢社会対応） ・保険契約者保護（保険会社の経営破たん、監督など）	・李洪茂（2022）『保険論』第2版博英社、第1・2・3・6・7・8・9・11・13章。 ・李洪茂（2019）『リスク・マネジメント論』成文堂、第1・2・8・9章。 ・李洪茂（2020）『风险管理论』博英社（中国語版）、第1・2・8・9章。 ・李洪茂（2020）『리스크관리론』博英社（韓国語版）、第1・2・8・9章。 ・Hongmu Lee, 2021, Risk Management -- Fundamentals, Theory, and Practice in Asia--, Springer, Chapter 1, Chapter 2, Chapter 8, Chapter 9. ・中出哲（2024）『保険：仕組み・商品・事業の本質を考える』有斐閣。 ・山下典孝、土岐孝宏、中村信男、広瀬裕樹、深澤泰弘（2025）『スタンダード商法Ⅲ 保険法』第2版。 ・任素英（2024）『貿易リスクマネジメント入門』。
ビジネスエコノミクス	ミクロ経済学領域	・消費者行動 ・生産者行動 ・最適問題の数理 ・市場均衡 ・ゲーム理論と不完全競争 ・情報の経済理論 ・市場の失敗 ・国際貿易	・嶋村紘輝・佐々木宏夫・横山将義・片岡孝夫・高瀬浩一『入門ミクロ経済学』中央経済社。 ・P. クルーグマン, M. オブストフェルド, M. メリッツ（2017）『国際経済学-理論と政策（貿易編）』丸善出版など。
	マクロ経済学領域	・マクロ経済指標 ・短期の経済変動とマクロ経済政策 ・開放経済におけるマクロ経済政策 ・長期分析と経済成長	・嶋村紘輝・佐々木宏夫・横山将義・晝間文彦・横田信武・片岡孝夫『入門マクロ経済学』中央経済社。

以上